

線形代数講義5刷への訂正と追加の一覧表

☆ p.ii, はしがきの下のサポートページの案内文の最後の行
 をご覧ください. \Rightarrow から辿れるサポートページ一覧の本書の欄にリンクされています.
 また, この次の行に以下の文を挿入:
 本文中のアイコン  はサポートページに置かれた記事への参照指示を表します.

☆ p.163, 下から 6 行目 章末問題の前に次の文章を小活字で追加する (挿入スペースは前後のアキの調節をお願いします).

 実の係数行列が複素数の固有値を持つ場合の取扱いは **p.163** への補遺を参照.

☆ p.174, 上から 3 行目 問 6.2 の (3) の行列を次と取り替える:

$$\begin{pmatrix} 2 & 2 & 2 \\ 2 & 5 & 4 \\ 2 & 4 & 5 \end{pmatrix}$$

(数字は同じだがすべての成分をプラスに変える. これはこの問題が例題 6.1 と全く同じだったための処置ですが, 解答の変更を最小限にとどめるためこのような変更にしました.)

☆ p.192 定理 6.18 の証明が終わった後 (問 6.16 の直前) に次を小活字で追加する (挿入スペースは前後のアキの調節をお願いします).

 同様の基底で一般の実行列の実標準形を得る方法は **p.192** への補遺を参照.

☆ 問 6.2 (3) の問題の取り替えに伴い, その解答の以下の箇所を変更します:
 (いずれもベクトルの第 3 成分の符号を変えるだけです.)

★ p.246, 下から 2 行目 ${}^t(1, 2, -2) \Rightarrow {}^t(1, 2, 2)$

★ p.246, 下から 1 行目 ${}^t(0, 1, 1) \Rightarrow {}^t(0, 1, -1)$

${}^t(2, 0, 1) \Rightarrow {}^t(2, 0, -1)$

★ p.247, 上から 1 行目 ${}^t(0, \frac{1}{\sqrt{2}}, \frac{1}{\sqrt{2}}) \Rightarrow {}^t(0, \frac{1}{\sqrt{2}}, -\frac{1}{\sqrt{2}})$

★ p.247, 上から 2 行目 ${}^t(2, 0, 1) \Rightarrow {}^t(2, 0, -1)$

${}^t(0, \frac{1}{\sqrt{2}}, \frac{1}{\sqrt{2}}) \Rightarrow {}^t(0, \frac{1}{\sqrt{2}}, -\frac{1}{\sqrt{2}})$

${}^t(4, -1, 1) \Rightarrow {}^t(4, -1, -1)$

★ p.247, 上から 3 行目 行列の最下行の成分の符号を一斉に変更し,
 $\frac{2}{3} - \frac{1}{\sqrt{2}} - \frac{1}{3\sqrt{2}}$ とする.